

# 日奈久っ子



八代市立日奈久小学校  
学校便り 第5号  
平成30年6月5日発行  
文責 中村

3つのいっぱい「えがお・やるき・げんき」

## 命はあなたの時間です～日野原重明先生～

5月25日(金)は、「命の日集会」でした。本校では毎月15日を「命の日」として、その前後の日に命について考える取組をしています。

この時、子ども達に紹介した日野原重明先生の言葉を紹介します。

日野原先生は、昨年105歳で亡くなりましたが、100歳を超えても、現役の医者として携わられた方で、長年、命の尊さを伝えるため、全国で子ども達に「命の授業」を行っておられました。

「命はどこにあると思う？」

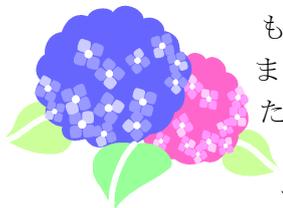
今、心臓に手を当てた人がいるかもしれませんね。脳みそと答える人もいるかもしれません。でも、心臓は身体を動かすために働いている単なるポンプのようなものです。脳みそはいろんなことを考え出す機能を持った身体の一部でしかないんだよ。

「命というのは、君たちが使える時間なんだよ。」 「命は君たちが持っている時間なんです。」

君たちは、子どものうちは与えられている時間を全部自分のために使いなさい。けれども君たちが大人になったら、その時間を他の人のため、社会のために使わないといけない。そう気づくときが必ず来るよ。だから、大きくなったら君たちの時間をできるだけまわりの人のために使って下さいね。

この後に、私の父(私が小1の10月に、交通事故で他界しました)についての話もしました。子ども達はとても真剣に聞いてくれました。すると、子ども達が「校長先生は、お父さんが死んでも、4年生くらいで元気になってよかったです。」「命が時間と知って、自分の時間

も、人の時間も大切にしようと思いました。」等の感想を言ってくれました。また、2年生が感想を書いてくれました。とてもうれしかったです。ありがとう。



「いのちはじかん」 2年 い原 わかな  
ここにのこったことは、いのちは、じかんつてはじめてしまったから、いのちをたいせつにしよう、おもいます。わたしはかぞくのいのちも、みんなのいのちもまもりまします。

これまでわたしは、いのちをたいせつにしていたときは、いもうとにやさしくしたり、いとこにたのしいことをしました。そのときの気持ちはここにあったかかったです。たいせつにしていなときは、ときどき、おかあさんからおこられたときがあります。そのとき、わたしは、いやな気もちでした。これから、じぶんのいのちを、まえよりも、たいせつにします。

### 自転車大会に向けて”やる気!”十分

6月9日(土)八代総合体育館で「交通安全子ども自転車八代大会」が行われます。日奈久小学校は、例年この大会に参加しています。

本年度も、7名の6年生が、運動会後の5月25日から、毎朝7時30分から、体育館で実技の練習を、また、放課後には、学科の勉強を行っています。朝の練習には、毎日、交通安全協会(日奈久支部 長森 喜久男さん他6～7名)の皆様の指導を頂いております。大変ありがとうございます。

7名の6年生は日に日に上達しています。森さん達も「子ども達は覚えが早いです。」と関心されています。子ども達の”やる気”を感じ、うれしい限りです。

本番を、楽しみにしています。



### 「新体力テスト」：体力をつけましょう

5月31日(木)に全学年新体力テストがありました。この日は雨で外種目はできませんでしたが、室内種目をみんながんばっていました。高学年は、低学年のお世話もよくやってくれました。

新体力テストは、筋力(握力)筋持久力(上体起こし)柔軟性(長座体前屈)俊敏性(反復横跳び)全身持久力(20M シャトルラン)走力(50M 走)跳ぶ力(立ち幅跳び)投げる力(ソフトボール投げ)を測定するものです。結果は、後日配布されますが数ヶ月後です。裏面に得点を掲載します。お子さんから記録をきいて参考にして下さい。お子さんの体はこれからどんどん成長していきます。子どもの頃の体力は、将来の健康に影響します。偏りのないバランスのよい体力・運動能力をつけることが大切です。



6月1日(金)には、プール掃除がありました。中学生の掃除の後、3年から6年の子ども達が、がんばってくれました。ありがとう。おかげできれいになりました。14日(木)はプール開き。いよいよ、夏です!

